

オオハンゴンソウ防除通信 69号

2020.8.17

発行：利尻町沓形字富士見町 小杉和樹 〒097-0401 E-mail:kazuki@h2.dion.ne.jp

2019年も駆除作業ありがとうございました！

防除通信68号を発行したのが、2019年5月20日で『春と秋に通信を発行』と書きながら、こんなに月日が経ってしまいました…。何と1年以上も…。

そんな訳で、まずはご無沙汰をお詫びするとともに、2019年も駆除作業をボランティアで継続してくれた方々に心からお礼を申し上げます。おかげさまで、これまでのような取り組みが出来なかったにも関わらず、2019年の駆除本数は13,699本を数えました。

昨年は駆除会も利尻町立博物館が7月に種富湿原で、利尻富士町役場の「長無し会」が9月に南浜湿原で実施してくれました。本当に、ありがとうございました。そして、今年も8月1日に利尻町立博物館が種富湿原で駆除会を実施してくれ、参加者11名で450本を駆除しました。この後は、利尻町役場若手職員の「いろは会」でも、初めての駆除会を予定してくれています。

南浜湿原でも、多くの方が駆除作業のボランティアを続けて下



久しぶりの種富湿原での駆除会から(2020.8.1)

さっていて、入り口周辺に花を咲かせているオオハンゴンソウは、ほとんど見られていません。また、鴛泊ポン山でコウリタンポポを駆除して下さっている方々にも改めて、感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

これまで、そして、これから

1年遅れの「駆除数グラフ」で申し訳ありません。おまけに、毎回同じようなことを書いていますが、オオハンゴンソウを駆除して今年で20年目を迎えました。本来なら、これまでお手伝い頂いた皆様に感謝を込めて、何か記念行事など出来たら良かったのですが…。なので、ほとんど役には立ちませんが、せめて防除通信70号を20周年記念号にしようかと考えています。

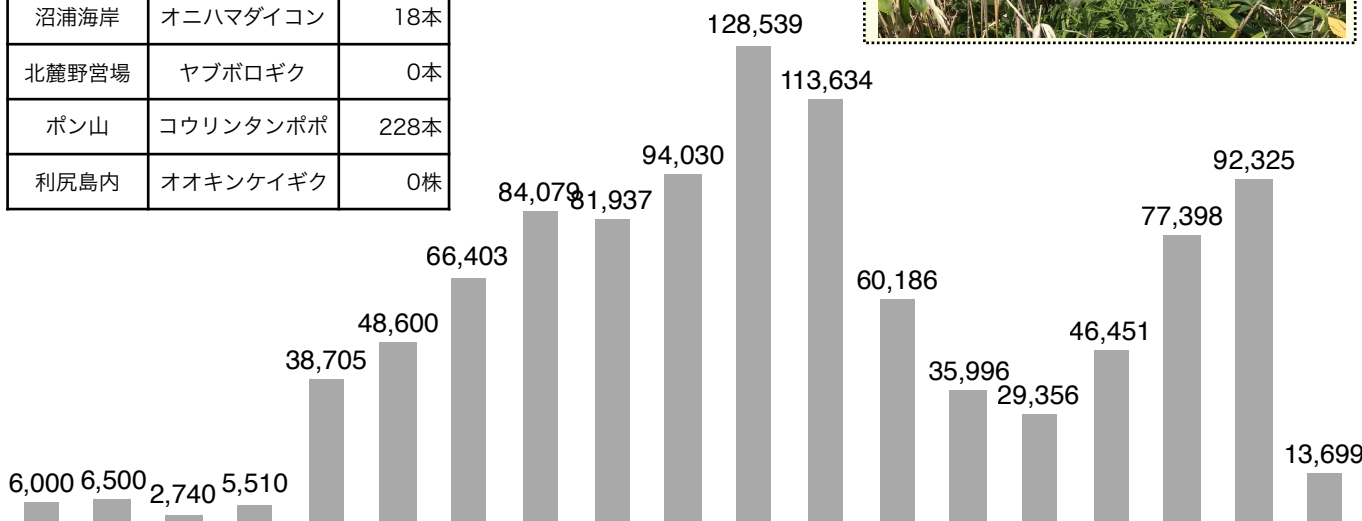
話は変わり、久しぶりに足を踏み入れた種富湿原では、オオハンゴンソウとともにアメリカオニアザミが随分と大きくなっていました。以前から小さいものは駆除していたのですが、手を抜くとあつという間です…。

悔しいです…。



この外来種2種は凄...

地区	種類	駆除
沼浦海岸	オニハマダイコン	18本
北麓野営場	ヤブボロギク	0本
ポン山	コウリタンポポ	228本
利尻島内	オオキンケイギク	0株



	種富湿原	南浜湿原	オタマリ沼	仙法志	沓形	鬼脇	鴛泊	計
2019年実績	2,365本	11,118本	216本	0本	0本	0本	0本	13,699本

2020年も自主的に駆除作業をして下さった方は、場所、日時、駆除本数を報告して下さいと大変助かります。郵便かE-mailをお願いします。また、外来種防除について疑問等ありましたら、ご連絡ください。